



イベント・催し



重要文化財「旧橋本家住宅」の一般公開

江戸時代の農家住宅「旧橋本家住宅」の一般公開を再開します。

期間 4月29日(昭和の日)～11月3日

開文化の日の(祝日)

時間 午前9時～午後4時

場所 旧橋本家住宅(宝慶寺に隣接)

観覧料 無料

☎ 生涯学習・文化財保護課

(65・5590)

盛土規制に関する制度説明会

6月30日(土)から、県内全ての地域で指定される「盛土等の規制区域」に関する法制度の概要や許可申請手続きなどを解説します。

日時 5月11日(土)午後2時～3時30分

場所 ユー・アイふくい(福井市下六条町14-1)

申込方法

専用フォームから申し込む

申込締切 5月7日(木)

その他 県ホームページで制度概要や手続きの解説動画を掲載



▲申し込みはこちら

☎ 県都市計画課

(0776・20・0498)

里親制度オンライン説明会

さまざまな事情により家庭で暮らすことができない子どもたちを家庭に迎え、成長をサポートする里親についての説明会を開催します。

日時 6月14日(土)午前10時～11時30分

内容 里親制度の説明や県内の里親の養育体験談、登録までの流れなど、さまざまな疑問や不安にお答えします

対象 里親制度に関心のある人

申込方法 専用フォームから申し込む

申込締切 6月6日(金)

☎ 里親支援センター

福さと

(0776・50・3672)

▲申し込みはこちら



お知らせ



ごみの第4日曜日受け入れ

日時 5月25日(土)午前8時30分～正午、午後1時～4時30分

※ごみの分別と減量、ごみステーションの利用にご協力ください

場所 ビュークリーンおくえつ

その他 5月3日(土)憲法記念日～6日

☎ 大野・勝山地区広域行政事務組合

(66・6690)

◆ ゴールデンウィーク明けのごみステーション利用についてのご案内

連休明けの可燃ごみ収集日は、ごみの量が多くなるため収集が遅れます。収集車が来るまで翌日のごみは出さないでください。取り残しやさらなる収集の遅れにつながります。

☎ 環境・水循環課 (64・4828)

◆ アラート情報伝達試験

防災行政無線から試験放送が流れます。

日時 5月28日(土)午前11時

☎ 防災防犯課 (64・4800)

◆ 自転車ヘルメットの購入費を助成

自転車乗用時のヘルメット着用は努力義務ですが、県内のヘルメット着用率は11割と低い水準です。自転車事故はヘルメットの着用で被害を軽減できます。

市では、自転車ヘルメット購入費の一部を助成しています。ぜひ活用してください。

対象 市内に住所がある幼児・高校生

助成内容 令和7年4月1日以降に購入

入したSGマーク付き自転車ヘルメット1個につき1000円

※年度内、対象者1人につき1個

申請方法 市内の事業協力店で、ヘルメット購入時に申請書を提出する

※申請書は事業協力店の他、市民生活・統計課(市役所1階④番窓口)にあります

☎ 市民生活・統計課 (64・4831)

◆ 住宅への補助

新築 県産材使用量1立方メートルにつき2万5000円(上限50万円)

・リフォーム

① 柱など構造材1立方メートルにつき7000円

② 板材など1平方メートルにつき5000円

・①、②の合算額 上限15万円

県産材を利用する住宅やオフィスなどに補助

◆ 住宅への補助

・新築 県産材使用量1立方メートルにつき2万5000円(上限50万円)

・リフォーム

① 柱など構造材1立方メートルにつき7000円

② 板材など1平方メートルにつき5000円

・①、②の合算額 上限15万円

◆ 店舗・オフィスへの補助

・木造化 上限500万円(別途市から最大100万円の補助あり)

・設計 上限100万円

・木質化 上限180万円(別途市から最大50万円の補助あり)

・木製品 上限100万円

その他 申請方法など詳しくは県ホームページを確認してください

☎ 県県産材活用課

(0776・20・0449)

▲詳しくはこちら

☎ 県県産材活用課

(0776・20・0449)



▲詳しくはこちら

森林の立木を伐採する前に届け出を

森林整備計画区域内で立木を伐採するときは、「伐採および伐採後の造林の届出書」を提出してください。

届出期日

・伐採届 伐採を開始する日の90日から30日前まで

・伐採に係る森林の状況報告書 伐採後30日以内

・伐採後の造林に係る森林の状況報告書 造林完了後30日以内

届出方法 窓口またはホームページにある様式に記入し、必要書類を添えて農業林業振興課（市役所1階⑨番窓口）へ提出

その他 売買、相続、贈与、法人の合併などで森林の土地を新たに取得したときは、土地を取得した日から90日以内に「森林の土地の所有者届出書」の提出が必要です

※相続以外で土地を取得したときは、別途届け出が必要
届出が必要



▲届出様式はこちら

問 農業林業振興課（☎64・4818）

募集



地域福祉計画策定委員を募集

地域福祉や自殺対策、成年後見制度

利用促進に関する計画の策定に当たり、市民の皆さんの意見を反映するため、委員を募集します。

募集人数 1人

対象 市内在住の18歳以上

任期 委嘱の日から計画策定まで（約1年間）

会議日程 年3回、原則として平日の昼間に開催予定

謝礼 日額5000円

応募方法 地域福祉について日頃感じていることを400字程度にまとめ、履歴書と一緒に福祉課（結とびあ1階①番窓口）へ持参か郵送、電子メールで提出する

応募締切 5月19日（月）必着

問 福祉課（☎64・5142）

電子メール fukusi@city.fukui-nono.jp

〒912-1866（住所は書かなくても届く）

介護保険運営協議会委員を募集

介護保険制度や運営方法について協議・検討する、介護保険運営協議会委員を募集します

募集人数 2人

対象 市内に1年以上在住の40歳以上

任期 委嘱の日から令和9年3月31日

応募方法 応募申込書を健康長寿課（結とびあ1階②番窓口）まで持参か郵

送、電子メールで提出する

応募締切 5月19日（月）必着

問 健康長寿課（☎65・7333）

電子メール kenko@city.fukui-nono.jp

〒912-1866

（住所は書かなくても届く）



▲詳しくはこちら

ライトダウンキャンペーン 協力事業者募集

照明を消して、大野の美しい星空を見上げてみませんか。趣旨に賛同し、協力いただける事業者を募集します。

日時 7月1日（火）31日（金）午後9時～10時

《統一取組日》7月7日（月）、13日（日）

日中

協力方法 期間中の午後9時～10時、極力照明を消すか、厚手のカーテンを閉めて外に光が漏れないようする。

期間中のできる日だけでも可。ただし、統一取組日のいずれか1日以上は実施する

申込方法 専用フォームから申し込む

その他 参加事業者名はホームページに掲載します

問 環境・水循環課

（☎64・4828）



▲詳しくはこちら

年金のお受取りは近くて便利な えちしんで！ 窓口は全店午後5時まで営業いたしております

大野市内店舗	住 所	電話番号
本店 営業部	日吉町2-19	64-5481
三 番 支 店	本町8-6	66-1315
春 日 支 店	春日3丁目1-30	66-1318
東 支 店	陽明町2丁目125	65-5767
ゆい出張所	天神町1-1	66-4111

越前信用金庫 フリーダイヤル 0120-1475-99



※有料広告

遺言書・成年後見

- ✓ 遺言書の書き方や内容でお困りの方
- ✓ 成年後見制度について詳しく知りたい方



行政書士宮腰諒事務所
Office miyagoshi

行政書士に
お任せください

〒912-0011
福井県大野市南新在家第21号50番地

090-1993-2150

相談料
無料



ホームページ

※有料広告



市営住宅などの入居者募集中

募集物件	募集戸数	選定方法	受付期間	問い合わせ先
高齢者向け賃貸住宅 ※60歳以上	コーポ花山(牛ヶ原)	先着	随時	光明寺福祉会 (☎65・7132)
	コーポめいりん(明倫町)			
定住促進住宅 ※移住者・子育て・新婚世帯	国時団地(国時町)	抽選	5月7日(金)～ 16日(金)	交通住宅まちづくり課 (☎64・4815)
市営住宅	中挾団地(中挾三丁目)	選考会		
特定優良賃貸住宅	東二番町家住宅(元町)	先着	随時	
	西二番町家住宅(明倫町)			

※家賃は収入に応じて変動します
※それぞれ入居条件があります。詳しくは問い合わせてください

証明書発行窓口延長

延長日時 毎週(金)午後5時15分～7時
窓口 市民生活・統計課(市役所1階②③番窓口)
予約 不要

マイナンバーカード窓口延長・休日交付

要予約(☎64・4246)

	日程	時間
窓口延長	毎週(金)	午後5時15分～7時
休日交付	10日(土) 11日(日)	午前9時～正午

5月の納期限



種類	納期限
固定資産税	—
軽自動車税	6月2日(日)
市県民税	—
国民健康保険税	—
後期高齢者医療保険料 (普通徴収)	—
介護保険料 (普通徴収)	—



広報アンケート



皆さんの声を紙面に反映し、より良い広報紙にするため、ご意見をお寄せください。

- Q1 今月号で良かった内容や写真があれば教えてください
Q2 取り上げてほしい内容や企画、風景があれば教えてください

回答方法

アンケートの回答、住所、氏名、年齢を専用フォーム
かはがきで回答

〒 秘書広報室(☎64・4825)〒912-8666(住所
は書かなくても届く)



市民のうごき

令和7年4月1日現在(前月比)

世帯数	1万1606世帯 (-13世帯)
人口	2万9568人 (-133人)
〈男〉	1万4144人 (-57人)
〈女〉	1万5424人 (-76人)

◆3月中の内訳

転入	104人	出生	14人
転出	195人	死亡	56人

広 告

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円)
2枠2万円)

問い合わせ先

秘書広報室
(☎64・4825)

みんなの 情報掲示板

弓道体験・初心者教室

弓道を基礎から学び体験します。弓道に興味がある人はぜひ参加してください。

◆弓道体験教室

日時 5月10日(土)午後7時30分～9時

場所 エキサイト広場

受講料 無料

◆初心者教室

日時 5月13日(火)～6月13日(金)の(火)(金)

(全10回)午後7時30分～9時

場所 エキサイト広場

受講料 2000円(スポーツ保険料含む)

◆共通事項

持ち物 軍手、靴下

服装 動きやすい服装(ワイシャツなど)

ボタンのあるものは着用不可

申込方法 電話で申し込む

その他 弓道場は靴下か足袋を履いて入室してください

問 市弓道協会 筒井さん

(0660・89666・8524)

林さん (0660・16521・6266)



第35回わんぱく相撲おおの場所

皆さんの盛大な応援をエネルギーに、土俵で頑張る大野の子どもたちの姿をぜひ見に来てください。

日時 6月8日(日)午前8時30分～正午

場所 エキサイト広場

問 大野青年会議所事務局

(066・12333)

※平日の午前9時～

正午



外国人向け日本語講座

日常生活や仕事に生かす日本語が学べる、外国人向けの講座を開催します。

日時 6月10日(火)～7月29日(火)の毎週

(火)(全8回)午後7時～8時30分

場所 eプレイスおおの

対象 市内在住の外国人で日本語の説明が分かる人

定員 10人程度(先着)

受講料 3000円

申込方法 電子メールで申し込む

申込締切 5月30日(金)

問 市国際交流協会 (065・83004)

電子メール kouichi.m.1986@gmail.com

gmail.com

皆さんの情報を募集中です！

「みんなの情報掲示板」は、市民の皆さんが参加するサークルや団体などが、市内で行う催しや会員募集などの情報を掲載しています。

掲載判断 審査および抽選

※同一個人、団体からの申し込みは、前回の掲載から6カ月以上(毎週開催される教室や講座、3カ月以上にわたって行われるイベント、会員募集は1年以上)経過したものを優先します

申込方法 専用フォームか秘書広報室(市役所2階②番窓口)で申し込む(申請書は市ホームページからダウンロードできます)

申込締切 7月号分：5月20日(火)午後5時、8月号分：6月20日(金)午後5時

問 秘書広報室 (064・4825)



▲詳しくはこちら

広 告

広 告



健康・福祉 だより



はぴウォーク2025スプリングチャレンジ 参加者募集

ウォーキングに取り組んで目標達成した人へ、デジタル地域通貨「ふくいはぴコイン」をプレゼントするウォーキングキャンペーンを実施します。ぜひ参加してください。

活動期間 6月1日(日)～30日(日)

対象 次の①②に該当する15歳以上(中学生は除く)

①県内に在住、または通勤・通学していること

②歩数計測アプリとふくアプリが使用可

能であること

参加料 無料

申込方法 県ホームページから申し込む

申込期限 5月31日(日)

問 県健康政策課 (☎0776・20・0352) ▲詳しくはこちら



健康プラスデー

13日(月)午前9時～正午
保健センター(結とぴあ内)



◀詳しくはこちら

健康栄養相談(要予約☎65・7333)

13日(月)午前10時～11時30分
保健センター(結とぴあ内)

幼児健康診査

【1歳半児】

27日(月)午後1時10分～1時30分
保健センター(結とぴあ内)

【3歳児】

28日(火)午後1時10分～1時30分
保健センター(結とぴあ内)

後期高齢者医療新規加入者説明会

27日(月)午前9時30分～10時30分
結とぴあ

休日急患診療所

【診療科目】 小児科(日・祝日のみ)・内科・外科

【診療日時】 土曜日(10・17・24・31日) 午後1～5時、午後6～9時

日・祝日など(3～6・11・18・25日) 午前9時～正午、午後1～9時

休日急患診療所 ゴールデンウィーク期間の診療

月日	診療科目	診療時間
3日(日)憲法記念日～ 6日(火)振替休日	内科・外科・ 小児科	午前9時～正午 午後1時～9時

※午後8時30分までに来所してください

※受診の際は、マイナ保険証(または資格確認書)と各種医療費受給資格者証のほか、服用している薬の説明書やお薬手帳を持参してください

※緊急を要する場合は正午～午後1時も診療します

問 休日急患診療所 (☎65・8999)

認知症や介護のこと、お茶を楽しみながらゆっくり話ませんか？

介護や認知症のことだけでなく、不安なことや気掛かりなことなど何でも相談できるよろず相談を実施します。専門職のスタッフがいますので、気軽にお立ち寄りください。

問 健康長寿課 (☎65・5046)

●心むすびカフェ

日時 8日(火)午後0時30分～3時

場所 ショッピングモールV i o

内容 「腹の底から笑いましょう！」～認知症予防笑いミニ講座～

問 健康長寿課 (☎65・5046)

●結のカフェ

日時 11日(木)午前9時30分～正午

場所 大野きらめき(天神町3-21)

内容 「あなたの足は大丈夫？」歩ける足作り(足のメンテナンス)

講師 筒井玲子さん

定員 20人(先着)

参加料 100円

持ち物 筆記用具

申込方法 電話で申し込む

申込締切 9日(水)

問 県民せいきょう大野きらめき (☎66・1211)

●オレンジカフェ

日時 16日(金)午後1時～3時

場所 和が家(中据52-6-8)

※送迎可、☎69・1108に連絡してください

内容 おいしいお茶を飲みながらゆっくり過ごしませんか

参加料 100円

問 和が家 (☎69・1108)

●やわらぎカフェ

日時 25日(木)午後1時30分～3時45分

場所 大野和光園(篠座79-11)

内容 楽しく脳トレしましょう

講師 大野和光園職員

参加料 100円

問 大野和光園 (☎66・6660)



おとしょちゃん便り

図書館の新着図書
一覧はこちら▶



新着案内

一般図書



**私考 大野の歴史 うら側をみる
前編**
おさが
小倉長良／著

令和5年に出版された著書の続編です。24章では、「梅屋デコンボ」と方言で呼ばれ、昭和40年頃までの庶民の家庭で飾って子どもの成長を祈った梅屋人形について書かれています。



月収
原田ひ香／著
中央公論新社

ひと月にいくらあったら幸せなのでしょう。年金暮らしで月収4万円の66歳や、夫の遺産と株式投資で月収300万円の52歳など、それぞれの月収に見合う生活を送る6人が織りなす、お金をテーマにした連作短編集です。お金に対する価値観から、自分にとっての幸せとは何かを考えさせられる一冊です。

児童図書



まてないの

ヨシタケシンスケ／作
ブロンズ新社

お母さんのおなかの中にいるときから、はやく外にでて遊びたくて「待てないの」。

あかちゃんの時からおばあちゃんになるまでずっと、せっかちで待てない女の子の人生をユーモアたっぷりに描いています。



はたらく庭師

吉田亮人／写真 矢萩多聞／文
創元社

朝から晩まで、ひとつの職業の人に密着して、その仕事や暮らしぶりを写真で紹介する絵本シリーズです。本作は、日本の庭になくはならない庭師の1日を追っています。木々を剪定し、枝葉をまとめて捨て、石を磨き、水面に浮かんだ葉をかき集めるといった地道な作業の先に、あるべき庭の姿が見えてきます。

図書館からの お知らせ

絵本の読み聞かせボランティア養成講座11期 受講生募集

図書館で一緒に子どもたちに絵本の楽しさを届けてみませんか。講座の受講生を募集します。

期間 6月21日(土)、7月～令和9年5月の毎月第2(土)
(全24回)

日時 午後3時30分～5時30分

場所 図書館

講師 図書館司書

対象 ①全ての回に参加できる人

②講座終了後、図書館のブックスタートボランティア

アなどに参加可能な人

定員 10人(申し込み多数の場合は抽選)

申込方法 電話か専用フォームから申し込む

申込締切 5月30日(金)

その他 申込者が5人以下のときは開催しません

☎ 図書館(☎65・5500)



▲申し込みはこちら

5月の催し

こころのおやつのじかん

絵本の読み聞かせをします

【土曜日開催】10日、24日、31日(土)
午後2時30分～3時

【日曜日開催】11日、25日(日)午前10時30分～11時

頭シャキーン&いきいき

OH! 脳音読会

13日(火)午前10時30分～11時30分

うきうき! ボードゲームくらぶ

17日(土)午前10時30分～11時30分

自然あそび

17日(土)午後2時30分～3時30分

絵本の部屋

絵本の勉強会です

21日(火)午前10時～正午

おはなし会

24日、31日(土)午後3時～3時30分

0・1・2だっこでぎゅ

0歳から2歳までの親子で、わらべ歌と絵本を楽しみます

【0歳組】10日(土)午前10時30分～10時50分

【1、2歳組】10日(土)午前11時～11時30分



おおの 子育て つうしん

子育て支援センターの行事予定

子育て支援センターは、子育てをしているおうちの人なら、どなたでも利用できます。平日のほか毎月2回土曜日の午前中開いています。(第1・第3土曜日)

※変更になる場合あり

☎ 地域子育て支援センター(結とぴあ内)

☎65・7188 Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp



▲詳しくはこちら



遊びの広場(たんぽぽ広場)

対象 乳幼児とその保護者

日時 毎週月～金午前9～正午(ランチルームは午後0:30まで使用できます。昼食やおやつを持参してください)、午後1:30～4(ランチルーム使用できます)

10日月・17日月午前9～正午(ランチルームは午前11:30まで使用できます)

場所 子育て支援センター(結とぴあ内)

●主な行事

【2カ月児ちゃん集まれ】8日月午前9:15～10:15

【愛情いっぱい!母の日ごはんをつくろう】10日月午前10～正午 定員:父子5組(お母さんと一緒に参加できます) 講師:管理栄養士 流和美さん※要予約

【ミュージックケア】14日月午前10:30～11:30

講師:音楽療法士 上坂千津子さん※要予約

【はさみでちょきちょき】19日月はらぺこあおむし足形アートの制作①午前9～②午前10～③午前11～

④午後2～(全4回、各回7人程度)※要予約

【ままヨガ】20日月午前11～11:30

講師:ヨガ講師 飛石めぐみさん※要予約

【5カ月児ちゃん集まれ】22日月午前9:15～10:10

【誕生会】29日月午前11～11:30

対象:5月に誕生日やハーフバースデーを迎えるお子さんと保護者※要予約

*行事がない日の毎週月・日は、午前11時から保育士による手遊びや紙芝居・絵本の読み聞かせなどを行っています。詳しくは「あそびにおいでよ!」をご覧ください。予約はいりません

◎子育て支援センターの行事予定表「あそびにおいでよ!」は市ホームページから見られます

育児相談に専門職(保健師・管理栄養士・保育士など)が応じます

日時 毎週月～金午前9～午後4

場所 地域子育て支援センター(結とぴあ内)

相談方法 直接お話、電話、メール、Zoom

※相談には予約がおすすめです

予約方法 市公式LINEメニューから各種相談をタップし、子育て相談を選択、または電話で申し込む



▲予約は市公式LINEから

児童デイサービスセンター くれよん教室

児童デイサービスセンターでは、ことばや発達などが気掛かりな子どもの相談と療育を行っています。

いつでも問い合わせてください。

♥子どものことばや育ちの相談(要申込)

日時 随時開催 午前9～午後5

♥子どものからだところ専門医による相談(要申込)

月1回 希望する人はご連絡ください

☎ 児童デイサービスセンター(結とぴあ内) ☎65・8535



▲詳しくはこちら



おおの 天空パーク

OSORA

おそら

イベント
情報

親子で楽しめるイベントを毎月開催しています。詳しくは公式Instagramをご覧ください。

【休館日】毎週月(月が祝日の場合は開館)

【臨時休館】5月15日月

5月24日月 父の日似顔絵づくり

☎ おおの天空パークOSORA

(☎64・5109)

こども支援課(☎64・5140)



▲申し込み方法など詳しくはこちら



ちっく・たっくの行事予定

ちっく・たっくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールV i oで、定休日を除く毎日開いています。(午前10～午後6)

【定休日】7日、21日いずれも☎…V i o定休日

☎ 66・3775



詳しくはこちら
(ちっく・たっくホームページ)

子育て塾～マイスターによる身体測定と育児相談

※要予約。母子手帳を持参してください

日時 13日☎午前10～11:30

講師 福井高等学校 衛生看護科教員 藤井千代美さん

※今月のお話「育児に生かそう成長、発達」

子育て講座～ベビーヨガ

※要予約・限定8組(対象3カ月～1才)

日時 18日☎午前10:30～11:30

講師 ベビーヨガインストラクター 中野柚希さん

持ち物 バスタオル、飲み物

いちご狩り

月日 5月下旬

集合 新鮮館大野インター店駐車場(午前9時出発)

行き先 富田地区

持ち物 ざる、ボウル、ビニール袋、長靴、飲み物

参加料 300円(保険代親子100円含む)

PICK UP

令和7年度前期 大野市ブックスタート



絵本を通して、赤ちゃんと保護者が心安らぎ、穏やかな時間を過ごすことを願って、絵本とバッグをプレゼントします。

期間 5月11日☎、15日☎、16日☎、22日☎、23日☎、24日☎、29日☎、30日☎午前10時～正午

※事前予約制です。希望日の前日までに図書館に連絡してください

場所 図書館

対象 令和5年1月1日～令和6年12月31日生まれの乳幼児とその保護者

持ち物 母子手帳

その他 ・対象者には4月末までに通知済みです

・令和5年1月1日～令和5年6月30日に生まれた乳幼児は、今回が最後の案内となります

・保護者だけの参加も可能です

☎ 図書館 (65・5500)



集まれおおのっ子 ひとり親家庭等学習支援事業



ひとり親家庭などの小中学生が参加できる学習会です。宿題で分からないところや、つまづいているところを習うことができます。

日時 毎月第1・2・3☎(年間36回)午前9:30～11:30
※5月10日☎から開始

場所 旧アドバンススクール(神明町1107番地)

申込方法 こども支援課(結とぴあ1階①番窓口)へ申請書を持参か郵送で提出する。申請書はホームページからダウンロードできるほか、こども支援課にもあります

☎ こども支援課 (64・5533) 大野市母子寡婦福祉連合会 (090・9766・0372)

保育所・認定こども園 開放日 (未就園児)

保育所や認定こども園にまだ入園されていないお子さんが対象です。日程や内容など詳しくはホームページを確認してください。

☎ こども支援課 (64・5140)



▲詳しくはこちら



5月の各種相談日

種類	相談名	要予約	開催日	時間	会場	問い合わせ先
保健関係	育児不安解消サポート事業 (お日さま広場)	○	15日	午前10～ 11:30	大野市子育て 支援センター	☎66・2076 (奥越健康福祉センター)
	心の健康相談	○	7・21日	午後2～4	奥越健康福 祉センター	
	エイズ相談検査、B型・C型肝炎 相談検査、性感染症相談検査	○	20日	午前9～11		
	補聴器相談		19日	午前10～正午	結とぴあ	☎64・5142 (福祉課)
	ストレス相談	○	8日	午後2～4		
法律関係	人権相談・行政相談		1・15日	午後1:30～ 3:30	結とぴあ	☎64・4820 (総務課)
	無料登記相談		14日	午後1:30～4		☎65・8773 (社会福祉協議会)
	法律相談	○	8・22日	午後1～4		
中小企業相談 (商工業に関する相談)	経営(工業)相談	○	8日	午後1～4	大野商工会 議所	☎66・1230 (大野商工会議所) ※相談日の前日までに 予約してください
	労働相談	○	9日	午後1～4		
	金融相談 (日本政策金融公庫・国民生活事業)	○	13日	午後1～3		
	法律相談	○	15日	午後1～4		
	事業継承相談	○	22日	午後1～4		
	司法書士相談	○	21日	午後1～4		
	夜間相談	○	1・15日	午後5～8		
	和泉地区相談	○	14日	午前10～午後3	和泉ふれあ い会館	
その他	結婚相談・女性悩みごと相談 (レディース・トラブル・バス ター)		7日 14・21・ 31日	午後6～8 午後1:30～ 3:30	結とぴあ	☎64・5533 (こども支援課)
	年金相談	○	22日	午前10～午後3	大野商工会 議所	☎0776・23・4518 (福井年金事務所)
	臨床心理士による教育相談	○	1・8・ 15・22・ 29日	午後1～5	青少年教育 センター	☎66・7717 (青少年教育センター)
	心配ごと相談		22日	午前9～正午	結とぴあ	☎65・8773 (社会福祉協議会)



5月の施設休館日

施設名	休館日
学びの里「めいりん」	なし
公民館	3～5日
図書館	3～6・12・18・19・26日
本願清水イトヨの里	7・8・12・19・26日
水のがっこう	7・8・12・19・26日
歴史博物館	なし
民俗資料館	7・8・12・19・26日
越前大野城	なし
くずりゅう化石ラボ ガ・オーノ	7・8・12・19・26日
HOROSSA!	7・12・19・26日
武家屋敷旧内山家	7・13・20・27日

施設名	休館日
武家屋敷旧田村家	7・13・20・27日
文化会館	12・19・26日
COCONOアートプレイス	7・8・12・19・26日
B & G海洋センター	5・7・12・19・26日
エキサイト広場	7・14・21・28日
あつ宝んど	13日
うらら館	7・12・19・26日
平成の湯	平日(休館日は、フレアール 和泉の大浴場が利用可能)
結とぴあ(有終会館)	なし
おおの天空パークOSORA	7・12・19・26日



伊勢分校(昭和40年ごろ撮影)

旧和泉村の大和小学校伊勢分校が廃校になる前の学習風景です。明治10年に日進小学校として設立され、移転や合併などを経て大和小学校となり、昭和41年には集落全部の移住により廃校となりました。

(提供：地域文化課)

ふるさと大野

今昔

物語



ろくぼく 肋木(昭和2年ごろ撮影)

有終女子尋常高等小学校での肋木を利用した体育授業の様子です。肋木はスウェーデン体操の代表的な器具で、一定時間ぶら下がり静止を保つ、足を折り曲げるといった全身運動を行いました。

(提供：開成中学校)

大野の歴史・文化・伝統を記録した写真などを収集保存しています。家庭に古い写真などを持っている人は、ぜひ連絡してください。皆さんの協力をお願いします。

☎ 生涯学習・文化財保護課(学びの里「めいりん」内) 65・5590

おおのっ子

VOICE



夢に向かってジャンプ

巻寄 晴さん 下庄小学校4年

小学1年生のときにスケートボードを始めました。ジャンプ系の技が得意で、特に「オーリー」という、高くふわっとジャンプする技が好きです。うまく決まるとすごく気持ちいいです。

今年の目標は、北陸ブロックの大会で入賞して全国大会に出ることです。そのために、毎日コツコツ練習を続けたいです。

将来の夢は、オリンピックで金メダルを取ること。そして、大野にスケートボードパークを作って、スケートボードを楽しむ人がもっと増えてほしいと思っています。

和泉の音を力いっぱい届けます

新井 紗月さん(左)、田中 悠逸さん(中)、水谷 羽衣さん(右)
和泉小学校6年

私たちは、全校で「昇龍太鼓」に取り組んでいます。たくさんのお客さんの前で演奏する時はちょっと緊張しますが、それ以上に「見てもらいたい」という気持ちの方が強く、太鼓を打つと自然と気持ちが盛り上がっていきます。

6年生の私たちが、和泉小で太鼓を打てるのは今年が最後です。迫力のある演奏で、昇龍太鼓の魅力を伝えて、下の学年のみんなにも伝統を引き継いでいってほしいです。まずは、6月7日田の九頭竜マルシェでの発表に向けて、一生懸命練習していきます。



おおのっ子VOICEに参加しませんか？

高校生以下の市民で掲載を希望する人を募集します。内容は夢や目標、頑張っていることなどです。ささいなことでも構いません。詳しくは秘書広報室まで ☎64・4825

高校生が朝市に新風吹き込む

Neo朝市

400年以上の歴史を持つ七間朝市に、県内高校生の有志グループ「Neo朝市」が登場。3月20日の朝市開きでは、新たな企画を実施し、朝市に若い活気を吹き込みました。



朝市を元気にしたい

グループを立ち上げた竹田壮佑さん(高志高校2年・大野市在住)は、「小学生の頃から七間朝市が大好きです。近年、以前ほどの活気が感じられなくなり、何か自分ができることはないかと思うようになりました」と話します。

その思いを行動に移すべく、昨年7月に同級生とグループを結成。現在は、SNSでの朝市の情報発信、出店者やお客さん向けのスマートフォン教室、オリジナルグッズの制作など、高校生ならではの視点と発想で朝市を盛り上げようとしています。

出店者に「弟子入り」

この春から、新たに「七間弟子市」と銘打ち、高校生が朝市出店者に弟子入りし、販売のこつなどを学ぶ取り組みを始めました。

朝市開きでは、高志高校と三国高校、奥越明成高校の生徒10人が参加。出店者のもとで接客や販売を手伝い、高校生の明るい声が朝市に響き渡りました。このほか、メンバーがデザインしたトートバッグや缶バッジなどのグッズも販売し、完売となるほど好評でした。

参加した高校生は、「お客さんに商品の背景や作り手の思いを伝える大切さを学んだ」「出店者とのやり取りや来場者との会話

を通じて、朝市の魅力や温かさを体感できた」と笑顔を見せていました。

七間朝市出荷組合長の牧野千代美さんは、「高校生のおかげで、出店数以上のにぎわいを感じました。私たち出店者も楽しく朝市の初日をスタートできました」と話します。

朝市を未来へつなぐ

副代表の原誠仁さん(高志高校2年・福井市在住)は弟子市を振り返り「生産者とお客さんが直接つながる朝市は、自分たち若い世代にとって新鮮で貴重な場」と語り、「朝市での体験をもっと多くの友人に伝え、朝市に関わる人の輪を広げたい」と意欲を見せます。

代表の竹田さんは、「今後は月1回程度、弟子市を開催し、人と人とのつながりや朝市の活気を生み出したい」と話します。

伝統ある朝市を、若い力で未来につなげる。「Neo朝市」の今後の展開に注目です。

Instagramで
情報発信中です▼



出店者に「弟子入り」し、接客を手伝う高校生たち

広告

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円)
2枠2万円)

問い合わせ先

秘書広報室
(☎ 64・4825)

全国中学校スキー大会で7位入賞

村松 徹郎さん 陽明中学校3年・朝日

村松さんは、2月に長野県で開催された全国中学校スキー大会(全中)に県代表として出場し、クロスカントリー男子5キロフリー部門で7位に入賞しました。全中大会の感想や今後の目標などについて聞きました。



クロスカントリーを始めたきっかけは

兄たちがクロスカントリーをしていた影響で、保育園の年中から始めました。最初は遊びの延長でしたが、小学校の先生に声を掛けてもらって、本格的に取り組むようになりました。

もともとウインタースポーツが好きで、アルペンスキーもしていました。レース展開の自由度が高く、自分のスタイルを出せるクロカンに魅力を感じました。選手によって作戦や走法が異なるところが面白いです。

日頃はどんな練習をしていますか

冬は週末に和泉地区のDAI NOUスポーツランドで練習し、平日は学校の陸上部で中長距離種目に組み合っています。

クロカンと陸上は競技は違いますが、どちらも最後まで気持ちを切らず走り切る力が必要です。練習中に「苦しい」と思ったとき、そこを乗り越えられるかどうか勝負。そこで鍛えた心が両方の競技に生きていると感じています。

全中の感想を聞かせてください

会場のコースは、上り下りが

連続する構成で、自分の特性に合っていて、想定どおりのレース展開で走ることができました。最初はペースを抑えて後半に追い上げるといった作戦がはまり、7位入賞という結果につながりました。順位以上に「自分の力を出し切れた」という満足感がありました。

今後の目標を聞かせてください

最終目標はオリンピックで金メダルを取ることです。そのための第一歩として、来年の全中ではクロカン2種目で優勝、高校では世界ジュニア選手権への出場を目指しています。

今年は夏場のローラースキーでの練習にも力を入れ、スキーと陸上のバランスを取りながら体づくりに励みたいです。支えてくれている家族や先生たちに、結果で恩返しができるようにこれからも頑張ります。



全中で力走する村松さん

広告

広告

広告



3/22 積み重ねが夢を育てる 大迫選手が軌跡語る

みんスポクラブ設立20周年を記念し、プロランナーの大迫選手^{すくろ}を招いた講演会が、学びの里「めいりん」で開催されました。

大迫選手は自身の競技人生を振り返り、「子どものうちからさまざまなスポーツに挑戦し、体を思い通りに動かす感覚を養うことが大切」と語り、「失敗しても挑戦し続け、成功につなげてほしい」と児童たちにエールを送りました。

講演後、同クラブで陸上に取り組む児童約30人が大迫選手の陸上教室に参加。実技を交え、速く走るためのこつや練習法を楽しく学んでいました。



3/19 ミミズの力でSDGs 上庄小が最優秀賞

3月9日に仁愛大学で開催されたSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取り組みを発表する「FUKUI SDGs AWARDS 2024」で、上庄小学校が学生部門の最優秀賞に輝き、児童たちが市役所を訪れ受賞の喜びを報告しました。

同校では、給食で出た生ごみをミミズの力で堆肥化する「ミミズごみコンポスト」活動を令和4年度から開始。生ごみの減量やCO₂排出量の削減への取り組みが評価されました。

また、第15回「いっしょに読もう！新聞コンクール」での優秀学校賞の受賞も報告しました。



3/31 三浦さんの次なる挑戦 空き家家に新しい風を

本市の地域おこし協力隊として4年8カ月にわたり空き家の利活用に取り組んだ三浦紋人^{もんじん}さんが、市長に退任のあいさつと活動報告を行いました。

三浦さんは、空き家所有者向け広報紙の発行や空き家の再生の取り組みを報告。着任当初と比べて空き家バンクの登録件数が倍増したことに触れ、「空き家を前向きに捉える人が増えた」と話しました。

退任後も市内に定住する三浦さんは、「今後は空き家活用や地域づくりに総合的に取り組む会社を立ち上げたい」とこれからの展望を語りました。



3/19 地域の宝を次世代へ おおの遺産3件認証

市は、地域に伝わる伝統行事や風習を「おおの遺産」として認証し、継承活動を支援しています。令和6年度は「上裾区の田休み」「太田白山神社の注連縄づくり」「元町1区2班の火伏のご祈祷」の3件を新たに認証し、学びの里「めいりん」で認証書交付式を行いました。

審査会委員長の福井大学教授・門井直哉さんは「地域で当たり前に行われていた行事が、今となっては貴重な存在となっている。認証を機に地域で長く続けていってほしい」と話していました。



4/7 新制服で新たな門出 大高創立120周年

創立120周年を迎えた大野高校で入学式が行われ、新制服に身を包んだ114人の新入生が、高校生活の新たな一歩を踏み出しました。

今回の制服改定は、男子は創立以来初めて、女子は70年ぶり。スクールカラーの濃紺を基調としたブレザー、チェック柄のスラックスやスカート、青・白のネクタイとリボンが特徴です。

新入生は「制服のデザインやコブシの花を模したエンブレムが素敵」と笑顔を見せ、「明るく元気に高校生活を楽しみたい」「夢に向かって勉強を頑張りたい」と今後の意気込みを語ってくれました。



4/3 V i o でつながる 新たな若者の場

ショッピングモールV i oに、子どもや若者の新たな居場所「こみかる」が開設されました。県内の若者支援団体「こみかるユース福井」が協同組合大野商業開発と連携し、毎週木曜日の午後5時から7時まで開きます。勉強や読書、参加者同士での交流など自由に過ごせ、申し込み不要、無料で参加できます。

初日は桜の手形アートやセグウェイ体験などが行われ、多くの来場者でにぎわいました。

共同代表の加藤瑞穂さんは「子どもや若者が気軽に集い、多世代と交流できる居場所として、長く続けていきたい」と話していました。



4/13 訓練で防火意識新たに 大火の記憶つなぐ

市役所周辺で消防総合訓練が行われ、消防職員と消防団員合わせて約300人が参加しました。

市では、明治21年に発生した大火を教訓として後世に伝えるため、毎年4月8日を「大火記念日」と定め、火災予防に関する行事を実施しています。

訓練では、はしご車を使った救急救助訓練や消防団員による一斉放水、消防職員による音楽に合わせた一斉曲水が行われ、見学に訪れた市民の防火意識を高めるきっかけとなりました。



4/5 岩倉を知るバスツアー 岩桜まつりで春満喫

本市の友好交流市・愛知県岩倉市で開催された「岩倉桜まつり」に合わせて、市民バスを運行し、市民123人が参加しました。

会場となった五条川沿いの桜並木道は「日本のさくら名所100選」にも選ばれていて、約1400本の桜がつくる美しいアーチが来場者を魅了しました。

参加者からは「一面の桜に感動した」「また岩倉市に訪れたい」といった声が寄せられ、春の交流を楽しむ機会となりました。

飯降山に登ろう！

市民登山

日時 6月1日(日)午前9時～午後3時ごろ(小雨決行)

集合場所 ショッピングモールV i o 駐車場

「おたけさん」の名で親しまれる飯降山に登ります。山頂での昼食や、天空の城の撮影スポットでの写真撮影など、一緒に山登りを楽しみましょう。



内容 飯降登山口から入山→山頂で昼食→天空の城撮影スポット→鋤掛に下山

対象 小学4年生以上(小学生は保護者同伴)

定員 50人(先着)

参加料 500円(保険料含む)※当日集めます

持ち物 願い事を書いた小石3個、雨具、手袋、タオル、飲み物、弁当、行動食(チョコレートやあめ)、ごみ袋、健康保険証

申込方法 住所、氏名、生年月日、電話番号を添え、電話で申し込む

申込締切 5月23日(金)午後5時

問 スポーツ推進課 (☎65・5592)

大野親岳会 松田さん (☎080・5965・8223)

富田さん (☎090・2098・6680)

COVER - 表紙の写真 -



新1年生が運ぶ春の便り

うららかな日差しに包まれて、小山小学校に11人の新1年生が入学しました。小山小学校は来年度に有終南小学校への統合を予定しているため、当校最後の新入生です。150年の年月を歩んできた学び舎に、今春も新1年生の元気な声が響き渡っていました。

編集後記

23ページで紹介した巻寄せさんの取材で、奥越スケーターズ屋内練習場を訪れました。年齢や経験に関係なく、仲間と一緒にスケートボードを自由に楽しむ姿がとても印象的で、「ヨコの関係」を大切にするスケボー文化を感じる取材となりました。

人と人をつながる、そんなあたたかな場が、これからも続いていてほしいと思います。



【別離の重いと余韻】

4月に進学や就職、転職などにより別離を経験した人も1カ月を経て新しい環境に慣れてきたころでしょうか。多くの別離を重ねていくことにより人は精神的にも成長していくものだと思います。「さよならだけが人生だ」という言葉がありますが、これは唐詩選にある五言絶句「勸酒」の中の「人生足別離」を作家井伏鱒二が意識したものとのこと。別離には寂しさや悲しさ、恋しさなどさまざまな感情が含まれており、人生そのものが凝縮されているという意味に私は解釈します▼昭和30年ごろから就職列車に象徴される若者たちの地方から都市部への移動が盛んになり、別離の機会は飛躍的に増えました。電話の普及率も低く、新幹線や高速道路の建設も緒に就いたばかりの当時、別離は現在とは比べものにならないほど重くその余韻も大きかったことと思います▼それ故「別れの一本杉」や「南国土佐を後にして」など別離をテーマにしたヒット曲が数多く生まれ、映画では名作「東京物語」を始め多くの作品で列車が駅から遠ざかっていく別離のシーンが終幕となりました▼高度経済成長期を経て生活の利便性は格段に向上しましたが別離の重さと余韻は次第に失われ、人生の味わいも薄れてきたように感じます。(風談坊)